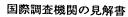
発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人 桑原 英明				
あて名				
〒 105-0004 東京都港区新橋6丁目16番12号 御成門第2ビル4階 桑原特許事務所	PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2) 〔PCT規則43の2.1〕			
	発送日 (日.月.年) 15.6.2004			
出願人又は代理人 の書類記号 PRK1591P	今後の手続きについては、下記2を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2004/004792 (日.月.年) 01. (優先日 04.2004 (日.月.年) 02.04.2003			
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 'Fi	16J15/18			
出願人 (氏名又は名称) 株式会社リケン				
1. この見解書は次の内容を含む。 X 第 I 欄 見解の基礎				
第1欄 優先権				
□ 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成□ 第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如				
	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、			
第VI欄 ある種の引用文献				
第四個 国際出願の不備				
── 第117個 国際出願に対する意見				
2. 今後の手続き 国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいてない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見	査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさ 解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。			
この見解書が上記のように国際予備審査機関の貝解患とみ	なされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か期限が経過するまでに、 出版 1 は国際を構造する場合			
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照す	ること。			
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参	照すること。			
見解書を作成した日 27.05.2004				

見解書を作成した日			
27.05.2004			,
名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 無命 強 唐 強 強 電話番号 03-3581-1 01 内	3 W	368



国際出願番号 PCT/JP2004/004792

第 I 欄 見解の基礎		
1. この見解書は、下	「記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。	_
この見解書は、		
2. この国際出願で開 以下に基づき見解	『示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 『書を作成した。	
a. タイプ	配列表	
,	配列表に関連するテーブル	
b. フォーマット	書面	
	□ コンピュータ読み取り可能な形式	
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる	
	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された	
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された	
3.	表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が	ا اد
4. 補足意見:		
•		
		ļ



国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2004/004792

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可 それを裏付る文献及び説明	能性についてのPCT規則43の	v2.1(a)(i)に定める見解、	
1. 見解			
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-4	有 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 4	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-4	有 無
2. 文献及び説明	<u> </u>		
文献1:JP 2004-2 29 文献2:WO 01/840 1.08	· .		

請求の範囲1-4に係る発明は国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。